



北野新展示場のモノガタリ6 そしてセツビの楽しみを

実物件のお打ち合わせで、プランの次にお客様が時間を費やされるのが、いわゆる**住宅設備**、とりわけ**キッチン**です。

「先代」の北野展示場狭小間口のプログラムの計画を進めていた21世紀が始まったばかりの頃、キッチンはまだまだとにかく使い勝手重視のクローズタイプが主流。LDに隣接した使いよいボリュームのI型キッチンをたっぷりの収納とともに設置させて頂きました。対面型のレイアウトの場合も吊り戸棚は必須、のぞき窓みたいな開口を介してDKに繋がる形を取っていました。キッチンの形には前回の和室同様**ライフスタイルの変化**が良く映し出され、以前は考えられなかったほど「オープンスタイル」が好まれるようになっています。隠すよりも「魅せる」ことで空間を広く使う…新築戸建て住宅だけでなくマンションリノベーションの間取りにも「**小分けにするよりも居心地の良い広い空間をとる**」ことが好まれる傾向があります。もちろん、収納をより使いやすく片付けやすく!というオプションもセットで、ということになります。

そして更に昨今は「**楽しんで使うこと**」が新しい価値観として提案されてきています。キッチン**を食のシーンの中央**に置くこと、みんなで使える形を考えること…それは、お子様と一緒に料理をする、あるいはゆとりあるオトナの生活で気心の知れたご友人と一緒にホームパーティーを楽しむスタイルを可能にします。お鍋とテーブルの距離を近くにすることで道具そのものや盛りつけの形も変えていくかもしれません。今回の建物では、パナソニックの「**みんなでキッチンを囲んで準備も後片付けも一緒に**」というコンセプトの新商品を京都初[^];採用させて頂きました。少しボリュームのあるLDKの「**中心**」に配置し、そこからイメージする食にまつわるいろんなイベントも発信して行く予定です。また組み込まれた**Bluetoothスピーカー**から音楽や離れた場所にあるリビングのテレビ音声も楽しめるダウンライトも採用。やはり食のシーンを豊かにする「**降り注ぐ音の心地よさ**も楽しみなポイントの一つ。照明と音楽を組み合わせる提案する形はパナソニックにかかわらず照明の制御の方法にBluetoothが採用されるようになってから急速に広がっている模様。持ち運びが可能なスタンドや屋外の照明に用いたり、これもまた新たなシーンを産み出していきそうな予感ではあります。

LDKの奥には、住宅密集地や集合住宅でも採用が可能な**バイオエタノール暖炉**を設置しております。薪を燃やす暖炉と違い煤や煙を出さないため煙突や配管設置も不要で、後付けや家具との組み合わせも可能という自由度も魅力です。周囲を温めながら大きくなってゆく燃焼による美しいオレンジ色の光は1/fゆらぎによる癒し効果もあり、インテリアとしての炎のご提案でもあります。ビルトイン造作は、仕上げ材の自由度を活かし素材感にもこだわりました。



~@dezao_kitano2018 現場から~

北野新展示場工事現場では大工さんが日々「素材」と格闘して下さっています。今回京都北山丸太生産共同組合さんからいろんな形の府産材を使わせて頂きました。選びに行った監督と内装担当が見る度密かにテンションの上がる杉丸太も無事鎮座しております。現場の状態はインスタグラムアカウント@dezao_kitano2018からご確認頂けます。監督宮野監修の「現場レポート」(www.dezao.com)ではより詳しくご報告しております。オープン予定スケジュールについてはHPをチェック下さい!



パナソニックキッチンの新提案「みんなで囲んで準備も後片付けも一緒に」。楽しいなコンセプトを今回LDKの中心に据えました



回遊できるラウンドアクセスキッチンはスピーカー付きダウンライトと組み合わせて心地良い「みんなの時間」を



意外に簡単に生活にプラスできる炎のインテリア、エタノール暖炉。今回新展示場でビルトインと、事務所棟では据置型をご覧いただけます



インスタグラム@dezao_kitano2018にもご紹介した謎の端材。こういう形の材が手に入ること自体ちょっとした発見でした…

📍 デザオ不動産流通 ガスが止まったら…



先日は大きな地震がありましたね。皆様のお宅は大丈夫だったでしょうか?弊社不動産流通部では、賃貸マンションの管理業務も行っているのですが、地震の影響で管理マンションのエレベーターが停止したり、ガスが止まったり…と入居者の方々が一時的に不自由な思いをされました。エレベーターメンテナンス会社も大阪ガスも対応に追われてなかなか連絡がつかず、復旧までかなりの時間がかかりました。こんなとき、ガスの復旧は皆様ご自身でもできますので、参考までにご紹介いたします。まず、ガス漏れがないか臭いで確認のうえ、

①ガス器具を止める ②ガスメーターについている黒いキャップを外す ③中のボタンを強く押し赤いランプの点灯を確認する ④約3分待ってランプの点滅が消えれば復旧完了
それでも復旧しない場合はメーター横の元栓を閉めてすぐに大阪ガスに連絡してください。余震が続いたり、大きな地震が起きる可能性もありますので、お気を付けくださいね。

お問い合わせはこちら

デザオ不動産流通 担当：戸谷・山田 / TEL：075-582-2446